



市で毎年開催されている「ふれあいスポーツの集い」にて、30年以上にわたり新体操の演技披露を行っている団体。当日は演技披露にとどまらず、イベント進行に係るボランティア活動も行い、市民スポーツの振興に多大な貢献をしている。

「大好きな新体操をすることが多くの人々の喜びになること、これはとても幸せなこと」

教育文化功労

東京女子体育大学 新体操競技部

(写真：東京女子体育大学新体操競技部提供)

―部としてボランティア活動をされるきっかけは何だったのでしょうか。

30年前は、新体操があまり世間的に知られていない時代でした。そのよ
うな中、地元の方をはじめ多くの人た
ちに新体操という競技を知ってもら
いたいという意図がありました。また、
本校があることよって、登下校など
地元の方に迷惑をお掛けすること
もあるので、頑張っている姿を見ても
らうこととお認めしてもらいたいと
いう理由もありました。

―どのようなイベントにボランティア
アで参加されていますか。

国立市では「ふれあいスポーツのつ
どい」に長年参加させてもらっている
ほか、小学校の運動会や矢川の商店街
のお祭りに、他市ですと府中市や立川
市のイベントに参加しています。体育の
日などは1日に3つのイベントに参
加する事もあります。大規模なイベン
トだと、自衛隊主催の立川航空祭や、
2015年の「LINKくにたち」でも演
技を披露させていただきました。2016
年は試合と重なって参加できないの
ですが、2017年はぜひ参加できれば。

―部員は何名くらいいるのですか。

2016年3月現在は78名おります。
元々100人以上、一番多いときで160人
位いました。しかし近年は新体操とい
う競技の難化や、他校の新体操競技部
活動が盛んになってきていること等によ
り、年々減ってきています。

―「ふれあいスポーツのつどい」は障
害のある方との交流を意図したイベ
ントですが、そのことに対する工夫等
はありましたか。

本校は教員養成の学校であるため、
介護等体験実習という科目がありま
す。この科目は、老人ホームや福祉施
設の入所者の介護や介助等を実際に
行うものです。生徒の多くはこの科目
を履修しており、基本的な接し方等を
身に付けた上で臨んでいます。



2015年のユニバーシアードでの演技
～ユニバーシアードとは～
国際大学スポーツ連盟が主催する総合競技大会。
全世界の学生が集まり、一般に「学生のオリンピ
ック」といわれている。

―活動の原動力とは何でしょうか。

もちろん、人のために何かをする
というボランティア活動に対する意識
は部員一同の中に根付いているもの
と思っていますが、本活動については
「奉仕をしたい」という意識」と言っ
てはむしろ、「演技を見せたい」とい
う意欲」が活動の原動力となっていると
言う方がしつくりきます。

―これからのような活動をしてい
きたいか教えてください。

私たちの作品は室内で行うものも
あります。たとえば、「コース」とい
う大きな布を使った演技では、布をキ
ノコのように高く舞い上げて観客を
覆い包みこむことができ、観客がより
演技を体感できるような内容になっ
ています。これまでお声掛けいただ
いていたイベントのほとんどは屋外で
の演技披露依頼だったので、こう
いった、屋外では味わえない魅力につ
いても、ぜひ皆さんに体感してもら
いたいと思っています。

※本記事は平成28年3月30日に行った取材の内容を掲載しております。